

## 公告（個別事項）

下記のとおり一般競争入札（以下「入札」という。）を行いますので、高知県契約規則（昭和39年高知県規則第12号）第7条の規定により公告します。

なお、各入札案件に共通する入札参加資格及び入札参加の方法等は、別に共通事項として示すものとし、この個別事項と共通事項において重複して定められた事項がある場合は、この個別事項に記載する事項を優先します。

令和8年2月17日

高知県知事

### 記

#### 第1 入札に付する事項

1 工事名（工事番号）	県道南国伊野線 防災・安全交付金工事 （道交地防安（改築）第101-004-6号）
2 工事場所	高知県高知市土佐山中切
3 工事の概要	高知県高知市土佐山中切地内の県道南国伊野線における道路改良工事 施工延長 L=109.5m 山留擁壁工 V=73m <sup>3</sup> 落石防護柵工 L=71m 排水構造物工 L=99m 路側防護柵工 L=140m 舗装工 A=791m <sup>2</sup>
4 工事日数	310日（余裕期間90日を含む）
5 予定価格	事後公表
6 審査方式	<b>事後審査方式</b> 入札参加資格の審査は、開札（再度入札の開札を含む。）後、入札保留を行い、落札候補者に必要な追加書類の提出を求め、当該落札候補者についてのみ行う。
7 落札方式	価格競争
8 入札手続	高知県電子入札システムによる
9 低入札価格調査 ・最低制限価格	最低制限価格を設定する。事後公表。

## 第2 入札参加資格

この工事の入札に参加できる者は、入札の公告（共通事項）（以下「共通事項」という。）で定めるもののほか、下表に定める要件をすべて満たす者であること。

1 令和7年度高知県建設工事競争入札参加資格	建設工事の種類	土木一式工事
	等級	B等級又はC等級の者
2 特定建設業許可の要件	指定しない。ただし、下請契約の請負代金の額の合計額が5,000万円（建築一式工事にあつては、8,000万円）以上となる場合には、土木一式工事に関し、特定建設業許可（建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項第2号）を受けている者であること。	
3 営業所の拠点	高知県行政組織規則（平成15年高知県規則第43号）に規定する高知土木事務所等の所管区域内に主たる営業所を置く者。なお、令和7年度建設工事競争入札参加希望区域登録申請（以下「希望区域登録申請」という。）をした者にあつては、「主たる営業所」を「希望区域登録申請において指定した営業所」と読み替える。	
4 施工実績	<p>次の要件を一契約ですべて満たす工事の施工実績を有する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>平成22年度以降に、元請として完成・引渡し完了したものであること。</li> <li>工事の発注者が国又は地方公共団体等であること。</li> <li>受注形態が単体又は出資比率が20%以上の共同企業体であること。 （出資比率について、WTO対象工事等の大型工事についてはこの限りではない。）</li> <li>最終請負金額（税込）が2,500万円以上であること。</li> <li>工事の分野が道路で業種が土木一式工事であること。</li> <li>施工場所が高知県内であること。</li> </ol>	
5 配置予定技術者	<p>次の要件を満たす主任技術者又は、監理技術者を当該工事に配置できること。なお、請負代金が4,500万円（建築一式工事にあつては9,000万円）以上となる場合の主任技術者等は専任で配置すること。また、建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条第2項の規定及び建設業法（昭和24年法律第100号）第26条の5の規定の適用の可否について質疑がある場合は、共通事項に示す質疑の方法に準じて申請書等の提出期限までに問い合わせること。</p>	
	資格等	<ol style="list-style-type: none"> <li>主任技術者は、1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士又はこれらと同等以上の資格を有する者であること。監理技術者にあつては、1級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有し、かつ、土木一式工事における監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了書を有する者であること。</li> <li>この公告の日以前に申請者に採用され、申請時において引き続き雇用されている者であること。なお、専任配置が必要な場合には、申請時において3か月以上雇用されている者であること。</li> <li>建設業法（昭和24年法律第100号）第7条第1号若しくは第15条第1号に規定されるいわゆる経營業務の管理責任者（許可業種は問わない。）でないこと。</li> </ol>
	従事実績	問わない

### 第3 入札日程等に関する事項

1 申請書等の様式取得・提出	提出期間	公告の日から令和8年2月25日(水)までの電子入札システム稼働時間中(閉庁日を除く日の午前8時から午後8時まで)。ただし、持参又は郵送による提出の場合の提出期限は、最終日の午後5時とする。
	提出方法	共通事項で定める。
	掲載場所	入札情報公開システム又は高知県ホームページに掲載する。 入札情報システム <a href="https://ppi.pref.kochi.lg.jp/JuchuWeb/">https://ppi.pref.kochi.lg.jp/JuchuWeb/</a> 又は高知土木事務所ホームページ <a href="https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170106/">https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170106/</a>
2 設計図書の閲覧方法		入札情報システム <a href="https://ppi.pref.kochi.lg.jp/JuchuWeb/">https://ppi.pref.kochi.lg.jp/JuchuWeb/</a>
3 設計図書等の質疑	提出先	下記メールアドレスあて送付すること。 <a href="mailto:ec170106@ken.pref.kochi.lg.jp">ec170106@ken.pref.kochi.lg.jp</a>
	提出期限	令和8年2月25日(水)午後5時
	回答期限	令和8年3月2日(月)
4 入札書の提出	入札期間	令和8年3月3日(火)から令和8年3月9日(月)までの電子入札システム稼働時間中(閉庁日を除く午前8時から午後8時まで)。ただし、最終日の提出期限は午後5時までとする。
	入札方法	共通事項で定める。
5 開札予定	日時	令和8年3月10日(火)午前9時30分から
	場所	高知県高知土木事務所(※第5)
6 追加書類(落札候補者のみ)	提出先	高知県高知土木事務所(※第5)へ持参又は郵送すること。
	提出期限	落札候補者となった旨の通知を受けた日の翌日から起算して3日目の午後5時(いずれの日も閉庁日を除く。)

### 第4 提出書類一覧

区分	様式・資料
申請書等 (申請時に電子ファイルで添付する書類)	一般競争入札参加資格確認申請書(様式1)
入札時に電子ファイルで添付する書類	工事費内訳書
追加書類 (落札候補者が提出する書類) ※持参又は郵送	1 同種工事の施工実績(様式2)及びその挙証資料 2 配置予定技術者名簿(様式3)及びその挙証資料 3 配置予定技術者の重複について(様式4)(※該当する場合のみ。) 4 令和7年度高知県建設工事競争入札参加資格決定通知書の写し 5 特定建設業許可の写し(※該当する場合のみ。)

第5 入札実施機関（問い合わせ先）

〒781-0814 高知県高知市稲荷町11-26

高知県高知土木事務所 総務課

電話 088-882-8141

FAX 088-884-6154

E-mail ec170106@ken.pref.kochi.lg.jp

第6 その他事項

1 この工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）」に基づき分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事であること。

2 低入札価格調査における失格基準

低入札価格調査の失格調査において、低入札者の工事費内訳書の記載内容が次の失格基準のいずれかを下回るときは、失格とする。

(1) 直接工事費 設計金額の85%

(2) 共通仮設費 設計金額の80%

(3) 現場管理費 設計金額の90%

(4) 一般管理費等 設計金額の68%

3 質疑書等に基づき設計内容の軽微な変更を行うこともあるので、質疑に対する回答書等を踏まえて入札すること。

4 この工事に係る設計業務の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設事業者でないこと。

5 この入札による落札者は、独占禁止法の遵守に係る誓約書の特例を定める要領（平成23年12月15日付け23高建管第799号副知事通知）第2の規定により、契約書の案の提出時に、契約担当機関あてに同要領別記様式による誓約書を提出すること。落札者が同様式による誓約書を提出しない場合は、同要領第3の規定により、契約を辞退したのものとして取り扱うものとする。

6 下記業務の受注者（業務に従事する技術員の派遣元及び出向元並びに再下請先を含む。以下同じ。）及び下記業務の受注者と資本面・人事面で関係があると認められる者は、本工事の入札に参加（本工事の下請けを含む。）することができない。

上記に該当することになった者は、直ちに当該事実を申し出るものとする。

また、資本面・人事面で関係があるとは、下記に該当するものをいう。

(1) 一方の会社等が他方の会社等の発行済株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている場合。

(2) 一方の会社の代表権を有する役員が他方の会社等の代表権を有する役員を兼ねている場合。

【対象業務】

高知土木事務所工事監督支援委託業務（地震高潮第54-121号）

7 本工事は、週休2日制工事実施要領における「週休2日制工事（月単位）」の対象工事である。

8 本工事において、建設業法第26条第3項第2号に規定する監理技術者（以下、「専任特例2号による監理技術者」という。）の配置を行う場合の要件については、特記仕様書の規定によるものとする。落札決定後、配置予定の専任特例2号による監理技術者が同要件を満たさないことが判明したときは、契約を締結しない場合がある。

9 余裕期間の設定について

本工事は、円滑な工事施工体制の整備の観点から、契約締結日から工事開始日までの間に余裕期間を設定する。

(1) 余裕期間は90日とする。受注者は、発注者が設定した全体工期（余裕期間と標準工期等をあ

わせた期間)の範囲で、工事の始期及び終期を選択することができる。

※設計書記載の工事日数には余裕期間を含む。

- (2) 余裕期間は、準備工事(現場事務所の建設及び測量の開始など)以前の労働力確保等の調整準備段階であり、監理技術者等の配置及び専任を要しない。
- (3) 契約締結日から工事開始日までの期間は、測量、資材の搬入及び仮設物の設置等の準備工事を含め、工事に着手してはならない。
- (4) その他取り扱いについては、「高知県余裕期間設定工事に係る事務取扱要領」の規定による。  
(土木政策課HP)

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170201/2016100600208.html>

- 10 この工事は、ICT活用工事「発注者指定型」の対象工事である。
- 11 令和7年度の支払(前金払等)については、行わない。